



ジョン F. ジャーム RI会長テーマ  
 「人類に奉仕するロータリー」  
 2820地区テーマ  
 「ロータリーに魅力を。  
 一人一人が輝きを」

2016~2017年度  
 会長 田口 誠  
 幹事 生子 吉久

ROTARY INTERNATIONAL  
**大洗**  
 OARAI ROTARY CLUB



前回の例会報告

第2094回例会 7月21日(木)

於・例会場 PM 0:30~1:30

- 点鐘 田口会長
- ロータリーソング “奉仕の理想” 斉唱
- ニコニコBOX 大網委員長  
 ・川崎会員 厳選なる監査有難うございました。山崎先生 感謝致します。郡司会計長一年間ご苦労様でした。御礼のニコニコです。

○出席報告 山崎委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
7月21日	25	6	7	100%	曇り

○委員会報告

・ゴルフ部田山会員 7/27(水) 18:30~かま家にて総会です。

○会長の時間 会長

○幹事報告

・幹事メモ報告あり

○クラブ協議会 「各委員会活動計画 2」

★ニコニコBOX 大網委員長

ロータリークラブ奉仕活動の貴重な財源はニコニコ BOX です。皆さんの周辺でおこる楽しい話、貴重な体験などは是非お願い致します。なお従来通り入会、誕生、結婚、奥様誕生のお祝いは、変わらず同様に第一例会にお願いいたします。



★クラブ広報委員会 大山委員長

昨年に引き続き茨城新聞社『ロータリー情報館』の掲載をはじめ種々のメディアを活用して広報に努めていきます。また本年度はMY ROTARY へのアカウント登録者の50%以上を推進するためにIT講習会を開きたいと思っております。



★広報・IT委員会 小野瀬委員長



★会計 郡司会計長

会員の皆様からお預かりした大切な財源を無駄なく、かつ有効に活用することを念頭におき、クラブの奉仕活動・管理運営に支障のないよう正確迅速に対応したい。



★奉仕プロジェクト及び社会奉仕委員会 高崎委員長

今年度の活動計画については従来通り、大山、飛田会員共々地域社会に感謝されるような奉仕プロジェクトを実施して参りたいと思います。



・ロータリーデーの開催

- ・他団体との共同作業への参加
- ・クリーンアップ大洗の参加
- ・交通安全パレードに参加
- ・水辺プラザの桜の整備
- ・社会奉仕フォーラムの開催
- ・青少年奉仕と合同で、子育て支援活動
- ・大洗輝きプロジェクト(車塚古墳の整備計画など)

★職業奉仕委員会 加部東委員長

例年どおり、職業を通じて奉仕の理念を実践していくことを目的とし、下記4項目を行いたい。



1. 4つのテストの唱和：月初めの例会において唱和を行い、日々の行動の規範となるようにしていきます。
2. 職場(企業訪問) 1月：職業奉仕につながるような職場(企業訪問)を計画してまいります。
3. 職業奉仕月間 1月：会員の方の卓話かフォーラムという形で皆さんと議論を行い、改めて、「職業奉仕とは何か」について考えていただく機会にします。
4. 職業奉仕賞：会員企業の従業員の表彰(永年勤続)なども含めて実施したいと考えています。

★国際奉仕委員会 木村委員長

最近の当クラブの国際奉仕活動は、「この指とまれ」運動に協力することと、大洗町の「国際交流協会」への参加、及び援助の二点であります。



今年度も引き続き、この二つを柱に継続して行きたいと考えています。更に、クラブ独自の「国際奉仕の道」を、フォーラム等で全会員で検討していくつもりです。その他詳細は7月31日の「地区研究会」の後、理事会にかけることにします。

★ロータリー財団 糸部委員長

- 1 ロータリー財団への会員の知識・理解を一層深めるため、地区委員による出前卓話を企画します。
- 2 地区補助金を有効に使うため、社会奉仕委員会等各委員会と連絡を密にして、適切なロータリー情報を提供します。

本年度のロータリー財団寄付目標は、

年次 寄付(会員1人あたり) 130ドル  
 ポリオ寄付(会員1人あたり) 20ドル  
 合計 150ドル

恒久基金(ベネファクター) クラブ1名です。

皆様のご協力をお願いします。

(地区研究会報告)

7月9日(土)雨の中、筑西市のダイヤモンドホールで開催されたロータリー財団研究会に出席して参りました。



1917年に「世界で良いことをするための基金を作る」として発足したロータリー財団は、2016~2017年度に100周年を迎えます。(地区)財団では、ロータリアンに対する知識・理解を高める方策として、9月から地区委員による出前卓話を実施します。また2018年までにポリオを撲滅するため一層努力をしていくということでした。ポリオは、アフリカでの新規発症はなく、現在、パキスタンとアフガニスタンの2か国だけとなっています。さらにグローバル補助金プログラムへの参加により、国際的認知と影響力の拡大を図ることも目標としております。会員から集めたお金の使い道を明示して、各クラブで有意義に使ってほしいということでした。集めたお金の50%が3年後に地区財団活動資金(DDF)として戻ります。白戸年度は、8~9月にロータリー財団から地区に入金後各クラブに配布予定ですが、円高の影響で金額は減りそうです。また、大きな声では言えませんが、財団の事務費は数%であり、40%を超える日赤より遥かに効率が良いそうです。

★米山奨学委員会 湯浅会員

今年度の寄付目標額

普通 5,000円以上 特別 20,000円以上

近年世界では軋轢が増しておりますが、せめてその緩和の一助になれるようにと思っています。米山奨学制度への皆様のご理解ご協力を賜りたい



まず「槐より始めよ」、本日普通寄付5,000円を行いました。

9/4 米山奨学研究会への出席

次回例会

第2094回例会 8月4日(木)

於：例会場 PM 0:30 ~

「会員増強委員会」

欠席の連絡は関根会場監督まで

TEL 029-267-5135 FAX 267-5909

E-mail kamaya.s@view.ocn.ne.jp